

## アート・リサーチセンター活動記録

### 2001年度

インタラクティブ・コンテンツ・アントレプレナー講座 『起業家2000年冬の陣』

1月～3月(全11回) 於 .ARC多目的ルーム、京都リサーチパーク

共催 :京都府、(財)京都府中小企業振興公社、京都リサーチパーク(株)

デジタル環境下の芸術公開研究会 『デジタル環境下における出版とメディア』 共催

青空文庫から著作権制度を望む

1月15日 於 .ARC多目的ルーム

報告者 :富田倫生 [青空文庫主宰] / コメンテーター :紅野謙介 [日本大学教授] / 司会 :赤間亮 [文学部助教授]

デジタル環境下の知的所有権

1月30日 於 .ARC多目的ルーム 報告者 :大瀬戸豪志 [法学部教授]

デジタルメディア時代の情報伝達

2月10日 於 .ARC会議室 報告者 :滝口富夫 [八木書店編集部]

丸善におけるe-ビジネス - 現状と展望 -

3月2日 於 .ARC多目的ルーム

報告者 :高橋祐策 [丸善株式会社 IT化推進室室長]

デジタル・アーカイブとCS・ブロードバンドの提携 - 活用の広場とコンテンツ不足のニッチをつなぐ -

3月14日 於 .ARC多目的ルーム

報告者 :畑祥雄 [成安造形大学助教授、IMI「大学院」講座ゼネラルマネージャー]

つくられた文化財 - 伝統・メディア・歴史 -

3月24日 於 .ARC多目的ルーム 報告者 :山内利秋 [國學院大学日本文化研究所研究員]

カルチュラル・スタディーズとアート研究会ワークショップ 『美術史の終焉?』以後四半世紀』 共催

3月9日 於 .ARC多目的ルーム

報告者 :ハンス・ベルティング [カールスルーエ造形大学教授]

コメンテーター :岡田温司 [京都大学助教授]、林道郎 [武蔵大学助教授]、仲間裕

子 [産業社会学部教授] / 通訳 :ジャクリーヌ・ベルント [産業社会学部助教授]

カルチュラル・スタディーズとアート研究会公開シンポジウム 『身体、メディアそしてイメージ』 共催

3月10日 於 .以学館2号ホール

報告者 :ハンス・ベルティング [カールスルーエ造形大学教授]

コメンテーター :高階秀爾 [東京大学名誉教授]、大橋良介 [京都工芸繊維大学教授]、辻成

史 [大手前大学教授]

通訳 :ジャクリーヌ・ベルント [産業社会学部助教授] / 司会 :仲間裕子 [産業社会学部教授]

第3回 アート・リサーチセンタープロジェクト研究発表会

3月23日 於 .ARC多目的ルーム

報告 : 『アート・マネジメントと地域の活性化』 (野崎るみ花 [社会学研究科M2])

『源氏物語サイバープロジェクト』 (磯村清隆 [阪城南女子短期大学教授])

『江戸期芸能界の情報発信システム』

(赤間亮 [文学部助教授]、倉橋正恵 [文学研究科D2])



京都洛西映画文化の発信とデジタル・アーカイヴ」

板倉史明 [京都大学大学院D2]、紙屋牧子 [日本大学大学院D2]、権藤千恵 [政策科学研究科M2] ]  
芸能の記録保存 - 記録映画の資料性をめぐって」(岡田万里子 [笠笠総合研究機構ポスドク研究員] )  
「ゲームアーカイブ・プロジェクト活動報告」(細井浩一 [政策科学部助教授]、真下武久 [安造形大学造  
形学部 2回生]、福田一史 [政策科学部 3回生]、吉野友規 [文学部 3回生]、寺尾紀昭 [理工学部 2回生] )  
「オンラインコミュニティによる共創プラットフォームとしてのデジタルアーカイブ」(稲葉光行 [政策科学部助教授] )  
「モーションキャプチャとLabanotation」(八村広三郎 [理工学部教授] )

アート・リサーチセンター見学会

5月9日 於 . ARC多目的ルーム

人形浄瑠璃 乙女文楽 人形展覧会 ~ 女性が一人で遣う人形操り~

6月25日 ~ 6月30日 於 . ARC展示室

人形浄瑠璃 乙女文楽座 6月京都公演 ~ 女性が一人で遣う人形操り~

6月30日 於 . ARC多目的ルーム

内容 : 『二人三番叟』(吉田光希、吉田光栄)

『壺坂観音霊験記』沢市内の段 (吉田小光、古山郁)

『験本太功記』尼ヶ崎の段 (吉田光乃)

『傾城阿波鳴門』巡礼唄の段 (吉田光子 [乙女文楽座長]、吉田小光)

(座員 : 吉田光葉、吉田光ひな、関天基、吉田光花、伊豆イツ子)

春季連続講演会 「京都と芸能 - アート・リサーチセンター開設三周年記念 - 」

共催 : 立命館大学人文科学研究所 (土曜講座)

「京都と映画 - 近代化とイメージの創出 - 」

7月7日 於 . 末川記念会館ホール 講師 : 富田美香 [文学部助教授]

「京都の舞踊 - 井上流と篠塚流 - 」

7月14日 於 . 末川記念会館ホール

講師 : 岡田万里子 [京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター特別研究員]

「京都と歌舞伎」

7月21日 於 . 末川記念会館ホール 講師 : 赤間亮 [文学部教授]

「鴨川と芸能 - その歴史的環境 - 」

7月28日 於 . 末川記念会館ホール 講師 : 川嶋将生 [文学部教授]

講演 「人文科学で効果的なデータベースの構築と公開事例」

7月28日 於 . ARC多目的ルーム 講師 : 赤間亮 [文学部教授]

共催 : アート・ドキュメンテーション研究会関西地区部会

第5回 片山家能楽保存財団 能装束・能面展 ~ 能にみる源氏物語 ~

8月1日 ~ 8月3日 於 . 京都府京都文化博物館

主催 : (財)片山家能楽保存財団

国際シンポジウム 「芸術のアジア 外からの眼差しと内からの応え」 共催

9月3日 ~ 9月4日 於 . 以学館1号ホール

オーガナイザー : 神林恒道 [大阪大学大学院教授 / 美学会会長]

報告者 : 神林恒道 [大阪大学大学院教授]、ケン・ヤング [環境建築家]、安藤忠雄 [建築家、東京大学大学院教  
授]、ヴォルフハルト・ヘンクマン [ミュンヘン大学教授]、イ・マデ・ハンダム [ジョクジャカルタ国立芸術大学学長]、



趙天儀 [台湾美学芸術学会代表、静宜大学教授]、周来祥 [山東大学教授]、許? [釜山市立美術館館長]、山口修 [大阪大学大学院教授]、千宗守 [茶道武者小路千家家元]、タイモン・スクリーチ [ロンドン大学教授]、ヴォルフガング・ヴェルシュ [イェナ大学教授] / パフォーマンス 大阪芸術大学雅楽研究グループ あぶさらす

主催 美学会西部会、立命館大学アート・リサーチセンター、立命館大学大学院、大阪大学待兼山芸術学会、大阪大学デザイン史フォーラム

共催 民族芸術学会、日本美術教育学会、広島芸術学会、東北芸術文化学会、ドイツ観念論研究会

後援 朝日新聞社

リム・デズリ監督の「越境する女たち」- ビデオドキュメント - ビデオ上映とトーク

10月11日 於 .ARC多目的ルーム 講師 :LIM Desiree [映像作家]

第4回 アート・リサーチセンタープロジェクト研究発表会

10月19日 於 .ARC多目的ルーム

報告 : デジタルライブラリの現状と今後の展開」(赤間亮 [文学部教授])

「鳴滝乾山窯跡の発掘調査成果について」(木立雅朗 [文学部助教授])

「舞踊記譜法Labanotationの現在とその可能性について」

(中村美奈子 [衣笠総合研究機構ポスドク研究員])

「モーションキャプチャーと舞踊研究 - 舞踊空間論とコレオロジー」

(木村はるみ [山梨大学教育人間科学部助教授])



Dance Notation研究会 「ダンスとテクノロジー - 舞踊記譜法Labanotationを通して - 」

10月20日 於 .ARC多目的ルーム

報告 : 「Labanotationについて」(中村美奈子 [衣笠総合研究機構ポスドク研究員])

「LabanEditorについて (デモを含む)」(岡本賢一 [理工学研究科M2])

アート・リサーチセンター秋季連続講演会

「ジャワ舞踊における伝統と現代 - レクチャー&ワークショップ - 」

10月30日 於 .ARC多目的ルーム

講師 :シルベスター・パマルディ [舞踊家、振付家、インドネシア国立芸術大学スラカルタ校教官]

通訳・アシスタント : 富岡三智 [インドネシア国立芸術大学スラカルタ校留学生]

「UKIYO (浮世絵)

- 広重画「京都名所之内 祇園社雪中」摺り実演など - 」

11月9日 於 .ARC多目的ルーム

講師 :佐藤景三 [佐藤木版画工房代表]、中山誠人 [佐藤木版画工房]

「能役者による新作能 - 創作の内側 - 」

11月15日 於 .ARC多目的ルーム

講師 :青木道喜 [観世流シテ方]

「- 無声映画、等持院に還る! - 第2弾 甦るマキノ映画」

11月25日 於 .以学館2号ホール

内容 :映画上演「江戸怪賊伝 影法師」『朝小唄』

(弁士 :澤登翠 / 楽団 :カラード・モノトーン)

講演 :無声映画保存活動と『朝小唄』発見について」

(澤登翠 [弁士] / 聞き手 :富田美香 [文学部助教授])



協力：(株)マツダ映画社、鳥取県三朝町、京都ウエストサイド物語実行委員会

展覧会「江戸版本の魅力 - 林コレクションを中心として - 」

11月3日～11月30日 於 .ARC展示室

共催：文学部日本文学専攻 / 協力：立命館大学図書館

後援：京都新聞社、読売新聞社

GAME++3 ゲームはどこまでも進化する

11月10日 於 .京都リサーチパーク1号館サイエンスホール

内容：オープニング(山下晃正 [京都府商工部産業推進課課長])

連続講演「韓国ネットゲームの魅力と実力」(金良信 [(株)JCエンターテインメント代表取締役]、朴相洙 [(株)バンダイゲームベンチャー取締役])

パネルディスカッション「ゲームのポテンシャルの可能性を探る」(菅野聡之 [株式会社セガ新規事業本部営業開発部部长]、河村吉章 [(株)ナムコ福祉事業部課長]、安藤撰 [(株)メディアファクトリーシー!オスタジオ])

コーディネーター：細井浩一 [政策科学部教授]

共催：京都府、(財)京都産業21、京都リサーチパーク(株) / 後援：(財)デジタルコンテンツ協会

スライド上映とトーク「アーティストヨンスン・ミンのアート：歴史と記憶」

11月14日 於 .ARC多目的ルーム

講師：ヨンスン・ミン(芸術家、カリフォルニア州立大学アーヴァイン校教授)

通訳・コメンテーター：レベッカ・ジェニス(精華大学教授) / 司会：池内靖子(産大教授)

シンポジウム「デジタルアーカイブが引起す人文科学研究革命」共催

11月26日 於 .創思館カンファレンスルーム

パネリスト：松田隆美 [慶応義塾大学教授、HUMIプロジェクト]、宇陀則彦 [図書館情報大学助教授]、森田康夫 [小学館マルチメディア局]、矢野桂司 [文学部助教授] / 司会：赤間亮 [文学部教授]

デジタル環境下の芸術公開研究会 シリーズ 制作現場からの証言 その1

「デジタル時代のアナログインターフェイス - Making of 『囂狂言の世界』」共催

12月5日 於 .ARC多目的ルーム

報告者：鴻野健太郎 [デジタルメディア・プロデューサー、(株)エイディー・ファーム代表取締役]

主催：衣笠総合研究機構 デジタル環境下の芸術研究会

ジェンダースタディーズ研究会「アートにおけるポストコロナルとジェンダー」共催

12月19日 於 .ARC多目的ルーム 主催：立命館大学国際言語文学研究所

報告者：嶋田美子 [アーティスト]、皇甫康子 [在日朝鮮人女性の集まり「ミル」代表、女のヨロガチ相談電話スタッフ]

